

- 問1 中国の歴史書『魏志倭人伝』に記録されている邪馬台国の女王卑弥呼は、当時の中国の王朝である魏に使いを送りました。卑弥呼がこのような外交を行った背景や、その結果として得た称号について述べた文として正しいものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 仏教を日本に広めるための援助を求め、皇帝から「倭王武」の称号を授かった。 | 2. 大陸の優れた青銅器技術を独占するため、皇帝から「遣隋使」として認められた。 | 3. 白村江の戦いでの協力を依頼するため、皇帝から「日本国王」の称号を授かった。 | 4. 自らの権威を高めるために中国と通じ、皇帝から「親魏倭王」の称号を授かった。 |
|---|--|--|--|
- 問2 中国の歴史書とそこに記された倭（日本）に関する記述の組み合わせについて、記述内容から判断して「魏志」倭人伝の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 邪馬台国の卑弥呼が使いを送り、死後には大きな塚が作られて100人余りの人々が殉葬されたとする記述 | 2. 倭人が100余りの国に分かれ、朝鮮半島の楽浪郡に定期的に使者を送っていたとする記述 | 3. 倭の奴国の王が後漢の皇帝から金印を授かり、のちに倭国全体で大きな乱れが起きたとする記述 | 4. 倭王が中国の皇帝に対し、自らを「日出づる処の天子」と称する国書を送ったとする記述 |
|---|--|--|---|
- 問3 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため | 2. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため | 3. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐる対立したため | 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐる、信仰の違いから衝突が起きたため |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問4 1世紀頃の東アジアにおいて、中国の皇帝が周辺国の支配者に対して「みつぎ物」の見返りとして「称号」や「印」などを与える国際秩序がありました。倭の王が中国へ使いを送った歴史的背景や目的として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 朝鮮半島北部の小国として、中国の強力な武力による直接支配から逃れるための許可を求めた。 | 2. 仏教などの新しい宗教を中国から正式に導入し、国を治めるための思想として活用しようとした。 | 3. 中国と対等な立場で外交関係を築き、軍事的な同盟を結ぶことで領土を拡大しようとした。 | 4. 中国の皇帝に臣下として認められることで、自らの支配者としての地位を国内や周辺に示そうとした。 |
|--|---|--|---|
- 問5 3世紀頃の日本（倭）の様子について記された中国の歴史書『魏志』倭人伝には、「長年、国々が争い合って混乱していたため、人々は一人の女子を王に立てた」という趣旨の記述があります。このとき、邪馬台国の女王として擁立された人物は誰ですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. 持統天皇 | 2. 卑弥呼 | 3. 推古天皇 | 4. 壺与 |
|---------|--------|---------|-------|
- 問6 1世紀半ば、弥生時代の日本（倭）にあった奴国の王が、中国の後漢の皇帝から金印を授けられた頃の世界の動向として正しいものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 南アジアのインダス川流域でインダス文明が栄え、大きな都市が建設された。 | 2. アラビア半島でムハンマドがイスラム教を創始し、急速に勢力を拡大した。 | 3. ローマ帝国が地中海周辺を統一し、パレスチナでイエスがキリスト教を創始した。 | 4. ヨーロッパでルターが宗教改革を始め、カトリック教会に対してプロテスタントが成立した |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問7 佐賀県の吉野ヶ里遺跡のような「環濠集落」が弥生時代に多く見られるようになった背景として、当時の社会状況を説明した記述として最も適切なものを次から選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大陸から馬や牛などの家畜が導入され、それらが逃げ出さないように囲いを作る必要があったため。 | 2. 狩猟や採集を中心とした生活から、山岳地帯に拠点を移して生活を守るため。 | 3. 稲作が始まり、余剰生産物や土地・水をめぐる集落間の争いが激しくなったため。 | 4. 大規模な祭祀を行う場所を確保するため、居住区と神聖な場所を区別する必要が生じたため。 |
|--|--|--|---|
- 問8 弥生時代の祭祀で使われた青銅器のうち、釣鐘のような独特の形状をした道具について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|--|
| 1. 表面に当時の狩猟や農耕の様子、生活風景を反映した文様が刻まれている。 | 2. 土でつくられ、古墳の周囲に並べることで死者の霊を慰める役割を果たした。 | 3. 仏教の伝来とともに寺院に設置され、人々に時刻を知らせるために打ち鳴らされた。 | 4. 非常に鋭い刃を持ち、敵と戦うための武器や木材を加工する道具として使われた。 |
|---------------------------------------|--|---|--|
- 問9 歴史上の生産活動の発展において、農具の素材が変化したことは大きな意味を持ちます。鉄製の刃先を用いた農具への変化について説明したものとして、正しい記述を選んでください。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 鉄の刃先が導入された後も、土を耕す作業には一貫して木製のみの道具が使われた | 2. 鉄製の農具は重すぎて実用的ではなかったため、主に祭祀用の道具として使われた | 3. 木製の土台に鉄の刃先を組み合わせる工夫により、耕作の効率が向上した | 4. 鉄は加工が困難であったため、刃先も含めてすべて石で代用する手法が普及した |
|--|--|--------------------------------------|---|
- 問10 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器について、武器や工具として実用的に使われた鉄器に対し、主に豊作を祈る祭りなどの祭祀（儀式）に用いられたものを総称して何といいますか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|-------|
| 1. 埴輪 | 2. 青銅器 | 3. 磨製石器 | 4. 鉄器 |
|-------|--------|---------|-------|
- 問11 古代の日中関係をまとめた学習レポートにおいて、5世紀のヤマト王権による外交について記述する場合、その内容として正しいものはどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 奴国の王が中国の後漢へ使節を派遣し、光武帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かって、北九州での地位を確立した。 | 2. 「倭の五王」と呼ばれる王たちが、中国の南朝に使節を派遣し、朝鮮半島での軍事的な指揮権や自らの地位を認めさせようとした。 | 3. 邪馬台国の卑弥呼が中国の魏に使節を派遣し、「親魏倭王」の称号とともに金印を授かり、国内の小国連合の統制を強めた。 | 4. 小野妹子が遣隋使として中国の隋へ派遣され、対等な立場での外交を求める国書を提出して、新しい官制や憲法を導入しようとした。 |
|---|--|---|---|
- 問12 弥生時代の社会の変化について述べた文として、当時の集落のあり方や道具の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 縄目の文様がある厚手で黒褐色の土器を使用し、主に狩りや採集を行って生活した。 | 2. 竪穴住居が並ぶ大規模な集落が形成されたが、外敵を防ぐための堀などは作られなかった。 | 3. 仏教の伝来とともに巨大な前方後円墳が造られ、集落の形が大きく変化した。 | 4. 集落の周りに堀や柵を巡らせ、薄くて硬い土器や鉄器・青銅器などの金属器を使用した。 |
|---|--|--|---|